TANITA®

Monitoring Your Health

Instruction Manual

取扱説明書

Dual Frequency Body Composition Monitor

innerScan® DUAL

RD-501/RD-502

家庭用

本書に記載されているイラストはイメージ図です。

お 願 い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

もくじ

製品へのこだわり …… 4
ご使用の流れ …… 5
安全上のご注意 …… 6
正しいはかりかた …… 8
各部の名称／付属品 …… 11

電池を入れる …… 12
地域と日時を設定する …… 13
個人データを登録する …… 15

乗るピタで測定する …… 17
測定結果を見る …… 18
過去メモリーを見る …… 19
個人番号を指定して測定する …… 20

登録せずに測定する(ゲスト測定) …… 21
体重だけをはかる …… 22
個人データを変更する …… 23
地域と日時の設定を変更する …… 24
個人データを消去する …… 25
体の豆知識 …… 26

故障かなと思ったら …… 34

仕様 …… 35
保証書 …… 36

製品へのこだわり

このたびは「体組成計インナースキャンデュアルRD-501 /502」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

1.新 指 標　筋質点数

デュアル周波数で測定することにより、細胞レベルでの変化や個人差を反映して分析できるようになりました。これにより、従来は把握できなかった、筋肉の質が推定可能になりました。これから筋肉は、「量」と「質」の両面で管理しましょう。

○デュアル周波数測定（☞P.26）
○筋肉の質、量（☞P.30）

2.グラフ機能

すべての測定項目を約1か月分表示できるグラフ機能を搭載しました。これにより、日々の測定状況の確認と、体組成変化のトレンドを把握でき、継続的な健康管理とモチベーションの維持に役立ちます。

○測定項目（☞P.18）

3.上質なデザイン

ワンランク上を目指すお客様にご満足いただくため、特殊な加工技術を活用し、体組成計として、これまでにない上質感のあるデザインを実現しました。

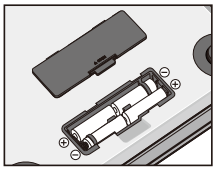
4.日本品質

秋田県にある国内自社工場で生産しており、高い品質基準と安全基準をクリアしています。その品質は、家庭用はかりとしてはタニタが初めて取得したJISマークにも証明されており、安心してお使いいただけます。

○JISマーク（☞P.35）

ご使用の流れ

STEP 1 はかる前の準備



○電池を入れる（☞P.12）

STEP 2 設定する

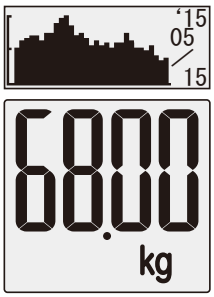
○本体の設定をする（☞P.13）
○個人データを登録する（☞P.15）

STEP 3 測定する

○乗るピタで測定する（☞P.17）

STEP 4 測定結果を見る（☞P.18）

STEP 5 過去メモリーを見る（☞P.19）



安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を安全に正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は「損害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容を示しています。
	してはいけない「禁止」内容を示しています。
	「必ず守っていただく」内容を示しています。

⚠ 警　告

禁止

ペースメーカー等、体内機器装着者は絶対に使用しない

本機は、微弱な電流を体内に流しますので、医用電気機器の誤作動による重大な事故の原因になります。

測定結果は、決して自己判断しない
（測定値の評価、それに基づく運動メニュー等）

自己判断による減量や運動療法は健康を害する原因になります。
必ず資格を持った専門家の指示に従ってください。

本機の端に乗ったり、飛び乗ったり、跳びはねたりしない

転倒したり、すべって大けがをするおそれがあります。

タイル面やぬれた床など、すべりやすい所では使用しない

転倒したり、すべって大けがをするおそれがあります。
また、本機内部に水が浸入し故障の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注　意

禁止

表示部や操作部の上に乗らない
破損してけがをするおそれがあります。

隙間や穴に指を入れない
けがをするおそれがあります。

充電式の電池を使用しない
新しい電池と古い電池、種類の違う電池を同時に使用しない
液漏れや発熱、破裂のおそれがあり、本機の故障、けがなどの原因になります。

乳幼児には、絶対に持ち運びさせない
落として、けがをするおそれがあります。

業務用（病院等での測定）には、絶対に使用しない
業務用として病院等で使用するための機能を備えておりませんので、病院等では絶対に使用しないでください。

必ず守る

熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない
汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を柔らかい布に浸し、固く絞って 拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

分解や水洗いは絶対にしない
本機の損傷や故障の原因になります。

過度の衝撃や振動を与えない
本機の損傷や故障、設定内容が消えてしまう原因になります。

以下の場所で本機を保管したり使用したりしない
本機の損傷や故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所
- 温度変化の激しい場所、振動の激しい場所
- 湿気の多い場所や水気のある所

体の不自由な方がご使用になるときは、1人で測定しない
介護者が援助するか、手すりの利用をおすすめください。
（※手すり等を利用した場合、測定値は参考値として捉えてください。）

電池を入れるときは、極性（＋、－）の方向を間違わない
液漏れなどで、床等を汚損するおそれがあります。
（長期間ご使用にならない場合は、電池を本機から取り外してください。）

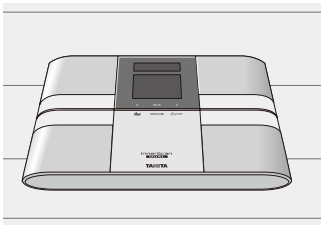
濡れた体で乗らない
体や足の水分を よく拭いて から測定してください。転倒してけがをするおそれがあります。また、正確な測定ができません。

携帯電話や電子レンジなど電波を発する家電製品を本機の近くで使用しない
誤作動して正確に測定できないおそれがあります。

正しいはかりかた

測定場所 / 設置

測定場所



硬く、平らな安定したところでご使用ください。

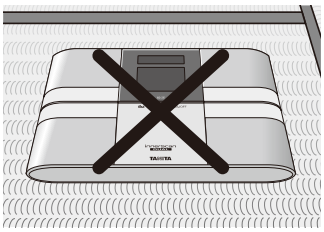
- 直射日光の当たる場所や暖房機具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない。
- 温度変化の激しい場所での使用は避ける。
- 湿気の多い場所や水気のある所には、置かない。
- 電子レンジなど電波を発する家電製品を本機の近くで使用しない。
- コルク床やクッションフロアーなどの軟らかい床でご使用になると、精度の保証ができません。また凹みなどの跡が残るおそれがあります。
- ご使用になる場所によっては、凹みなどの跡が残るおそれがあります。

※ご使用前に目立たない場所（ご使用される場所の隅の方など）でご確認ください。

禁止

じゅうたんや、畳の上ではご使用できません。

正しく測定できません



MEMO

お願い

日々の健康管理を持続させるために、本機を収納せず、いつでも測定できるように置いておくことをオススメします。
乗るピタ機能では、電源を入れなくても乗るだけで測定ができます。そのため、本機は保管状態でも、何も測定していない時の重さを定期的に確認し準備しています。立てかけたり、上に物を置いた状態で保管した場合や、設置場所から移動させて測定する場合は、本機から登録番号を指定して測定してください。

必ず守る

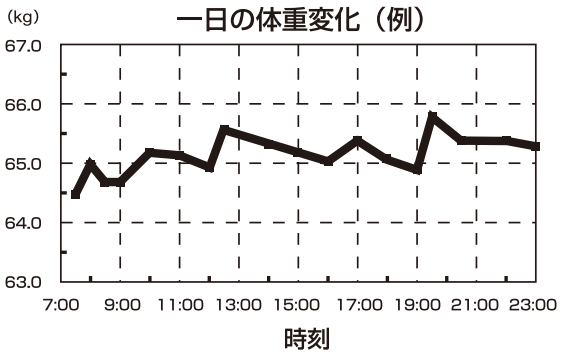
以下の場所で本機を保管したり使用したりしない

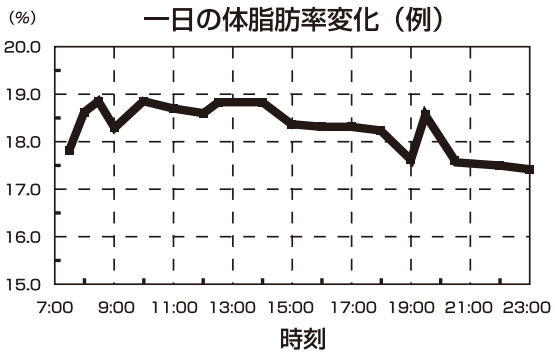
本機の損傷や故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所
- 温度変化の激しい場所、振動の激しい場所
- 湿気の多い場所や水気のある所

正しいはかりかた（つづき）

測定時間／条件

生活パターンの違いにより、体重やからだの電気抵抗が変動するため、測定値には個人ごとに違った変動があります。さらに、測定値は体内水分の変化や体温に大きく影響されるので、できるだけ同じ時間帯、同じ状態で測定し、細かい変化にとらわれず、長期的な変化傾向を見ることをおすすめします。





オススメ測定時間

起床・朝食 → 2時間後 → オススメ測定時間 → 昼食 → 2時間後 → オススメ測定時間 → 夕食・入浴 → 2時間後 → オススメ測定時間 → 就寝

必ず守る

過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける

測定値に誤差が生じるおそれがあります。測定精度を高めるには、起床直後を避け、食後2時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

サウナや半身浴（長湯）、激しい運動をした後は、測定を避ける

測定値に誤差を生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

体調の悪い場合（二日酔い、下痢、発熱などのとき）は、測定を避ける

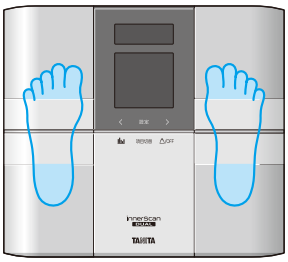
測定値に誤差を生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

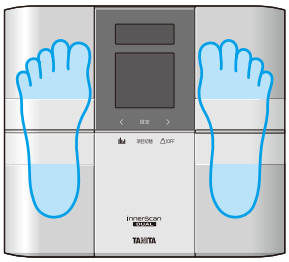
正しいはかりかた（つづき）

測定姿勢

正確な測定のために、いつも正しい姿勢を心がけてください。

つちふまずが本機の中央にくるように、素足で乗ってください。





※足がはみ出る場合は床に足がつかないように乗ってください。

必ず守る

なるべく裸に近い状態で測定する
着衣のままで測定すると、体重に着衣の重さが含まれます。

足の裏を、電極部に正しく合わせて、測定する
電極と足の裏の接触不良の場合、体脂肪率が低く表示されたり、
「Err」（エラー）が表示される場合があります。

素足になり、足の裏の汚れを落としてから測定する
靴下などを履いていたり、足の裏にほこりなどがついていると、正確に測定できません。

硬く平らな床の上に置いて測定する
じゅうたんや畳の上では正確に測定できません。

ヒザを曲げたり、座ったまま測定しない
正確に測定できません。

測定中は動かない
測定中に動くと、正確に測定できません。

足の内側（内もも）がつかないように測定する
内ももがついてしまう場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

MEMO

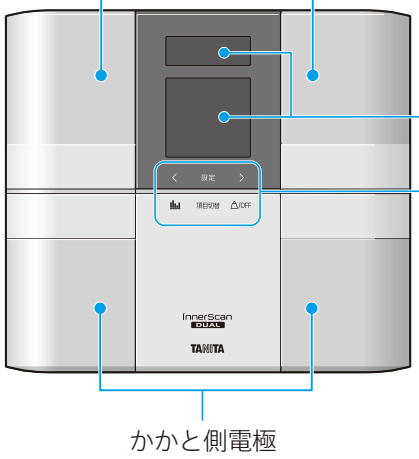
測定結果について

以下に当てはまる方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。

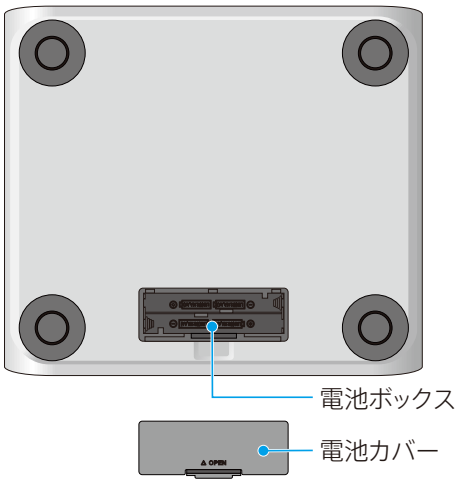
- 体内に金属を装着されている方
- 体水分の変化を誘発する薬（例：利尿剤など）を服用されている方
- 妊娠中や、人工透析患者、またはむくみ症状の方
  ※本機は、日本人の一般男女および、小学生以上の子供を対象にしています。上記のような方は、体脂肪率の信頼性が低下するおそれがあります。
- かかとの表面（角質層）が固い状態の方は、正常な測定ができません。足の裏をしめらせてから測定してください。

各部の名称／付属品

表面



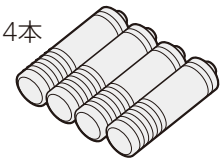
裏面



付属品

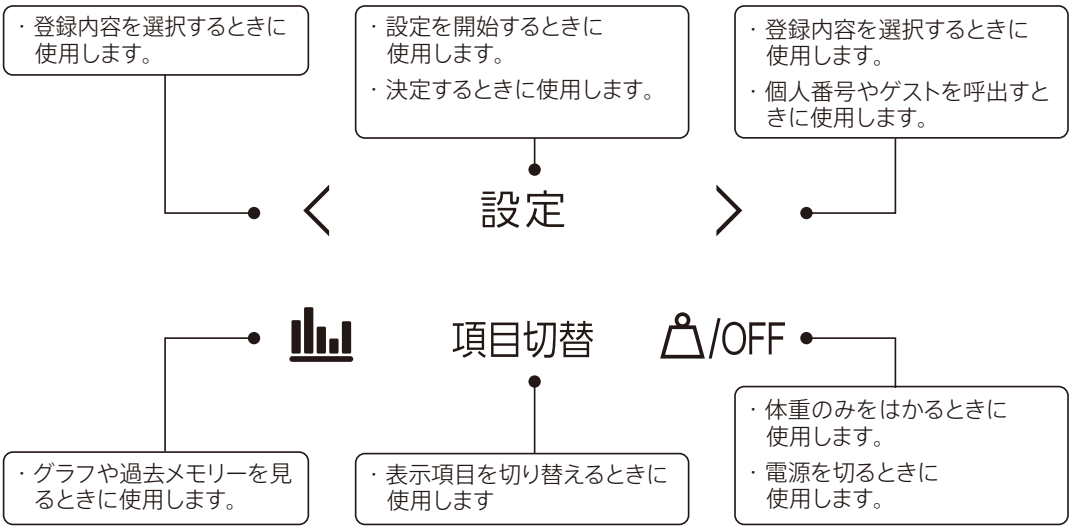
□取扱説明書（本書）
保証書付き

□お試し用電池
単3形アルカリ乾電池：4本

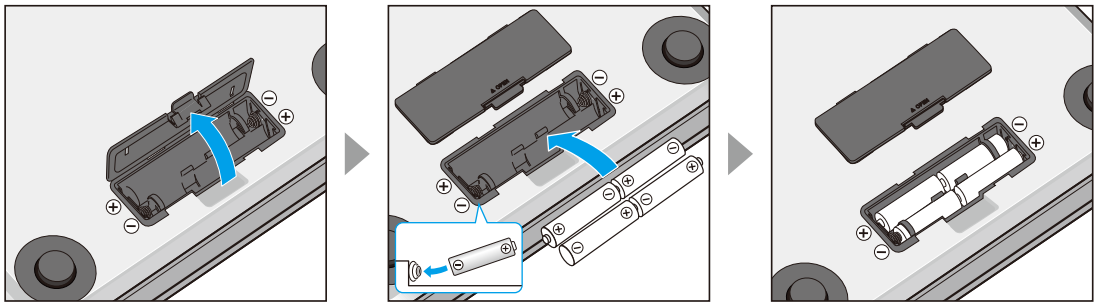


※不足しているものがございましたら、お客様サービス相談室までご連絡ください。（裏表紙参照）

操作部



電池を入れる



電池の⊕・⊖の向きをよく確認してから入れてください。

・電池が消耗してくると電池交換とLoが点灯します。
速やかに新しいアルカリ乾電池（4本全て）と交換してください。

禁止

以下の内容を守らないと、故障の原因になります。
●アルカリ乾電池とマンガン乾電池の併用は絶対にしない
●充電式の電池は使用しない

・使用済み電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。
・電池を交換したあとに自動的に電源が入ることがあります。その場合は、本機を床上に置き、⏻/OFF ボタンを押してください。それでも電源が消えない場合は、電池をはずして表示を消してから、電池を入れ直してください。
・付属の「お試し用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
・電池の寿命は約1年です。（アルカリ乾電池を使用し、体組成測定を1日に4回行った場合）
※ご使用条件により異なります。
・電池をはずすと、日時がリセットされます。再度設定してください。（☞P.13）
・登録した個人データ（生年月日／性別／アスリート／身長／体組成）、および地域設定は電池をはずしても、消えません。

地域と日時を設定する

高精度のはかりは、使用地域により重力の影響を受け、誤差を生じることがあります。ご使用になる地域を設定することにより、この誤差を解消することができます。

地域の設定

1 電源が入っていない状態で 設定 を押すと、地域の設定画面が表示されます。

2 〈 または 〉 を押してお住まいの地域を選択し、設定 を押します。

地 域 名	含まれる都道府県
北海道	北海道
東　北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
中　部	新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
近　畿	三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四　国	徳島、香川、愛媛、高知
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖　縄	沖縄

日時の設定

3 地域の設定後は、日時の設定画面が表示されます。

〈 または 〉 を押して西暦を選択し、設定 を押します。

4 〈 または 〉 を押して月を選択し、設定 を押します。

MEMO

表　示

本書に描かれている液晶表示はイメージです。

MEMO

西　暦

設定できる西暦は2015～2050年です。

MEMO

早送り

〈 または 〉 を長押しすると、数字が早送りされます。

地域と日時を設定する（つづき）

5 〈 または 〉 を押して日を選択し、設定 を押します。

6 〈 または 〉 を押して時を選択し、設定 を押します。

7 〈 または 〉 を押して分を選択し、設定 を押します。

設定した「地域」、「年」、「月日」、「時刻」が表示されます。

以上で地域と日時の設定は終了です。

MEMO

地域と日時の設定途中で間違えた場合

⏻/OFF を押して1度電源を切り、再度設定してください。

・地域を設定する場合:
⏻/OFF を約3秒長押し

・日時を設定する場合:
設定を約3秒長押し

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約1分経過した場合

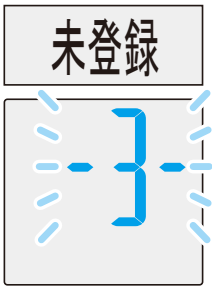
個人データを登録する(データ登録)

個人データ(生年月日、性別、身長、体重、体組成)を登録すると、次回からは乗るだけで測定者を識別します。また、個人別に測定結果を保存でき、グラフで確認できます。

1 電源が入っていない状態で 設定 を押し、登録を開始します。

2 〈 または 〉 を押して登録する番号(1〜4)を選択し、設定 を押します。

すでに登録されている番号は、「登録済み」と表示されます。



3 〈 または 〉 を押して生まれた年を選択し、設定 を押します。

同様に、「生まれた月日」、「性別」、「身長」を設定します。

MEMO
表　示
本書に描かれている表示の内容はイメージです。

MEMO
中　止
操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFF を押してください。
中止した場合は、個人データは保存されません。

MEMO
バックライト
個人番号によってバックライトの色が異なります。
1. ブルー
2. ピンク
3. ホワイト
4. スカイブルー

MEMO
性　別
男性・女性・男性アスリート・女性アスリートが選択できます。18才以上の方で、次の条件を満たしている場合は「アスリート」を選択してください。
・1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方
・体育会やスポーツ事業団に所属し、競技会等を目指している方
・プロスポーツ選手
・ボディビルダーのように、筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方

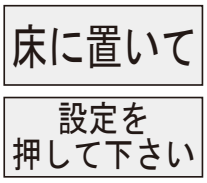
MEMO
早送り
〈 または 〉 を長押しすると数字が早送りされます。

MEMO
登録途中で間違えた場合
⏻/OFF を押して電源を切り、最初から登録してください。

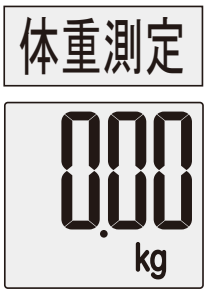
MEMO
登録してから間違いに気づいた場合
「個人データを変更する」(☞ P.23)をご覧ください。

個人データを登録する (つづき)

4 本機を床に置き、設定を押します。



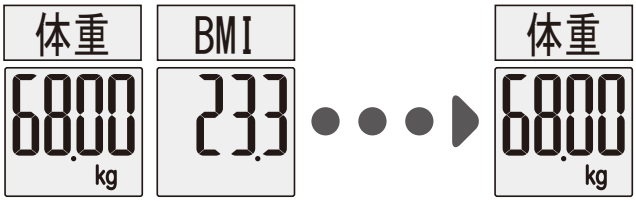
000 kg が表示されます。



5 素足で正しく乗り、「ピピピピピ」と鳴ったら本機から降ります。

測定中は動かないようにしてください。
正しいはかりかた（☞ P.8）
この時点で、個人データが登録されます。

測定結果が順番に表示された後、もう一度体重を表示し、約40秒後に自動で電源が切れます。



以上で個人データの登録は終了です。

MEMO

床に置く

測定の際は、本機を硬く平らな安定したところに置いてください。体重・体組成の登録に誤差が生じる場合があります。

MEMO

測定しない場合

測定しない場合は登録が途中となり、個人データは保存されません。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約1分経過した場合
・測定途中で、本体から降りた場合

乗るピタで測定する

乗るピタ(自動認識)機能とは?

登録されている人の中から、測定している人を自動で認識し、結果を表示する機能です。ボタン操作をしなくても、乗るだけで測定できるのでとても簡単です。

ご注意

乗るピタ機能は、以下のとき誤認識することがあります。

- 体重、体型が近い人が測定したとき
- 数日間測定せず体重の変動があったとき
- 立てかけたり、持ち運んだり、本機の上にものを置いて保管した直後に測定したとき

誤認識が続く場合は、登録番号を指定してから測定してください。(☞P.20)

MEMO

乗るピタで測定するには

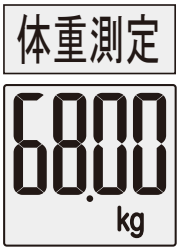
個人データを登録してください。(☞P.15)
登録しないと乗るピタでは測定できません。

1

電源が入っていない状態で素足になり、本機に正しい姿勢で乗ります。

測定中は動かないようにしてください。
正しいはかりかた(☞P.8)

電源が自動で入り、体重を表示します。



体組成を測定して、登録内容と照合します。

MEMO

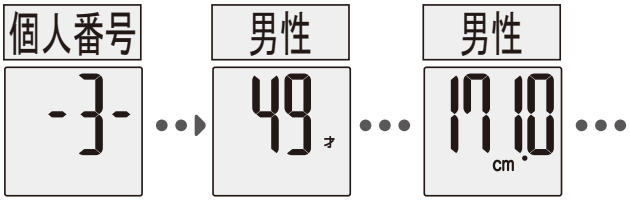
表示された体重が、通常と明らかに違う場合

⏻/OFF を押して電源を切り、約5秒後に再度乗ってください。

2

ピッピッと鳴ったら本機から降ります。

認識された個人データと測定結果が表示されます。
ご自身の登録内容と合っているか確認してください。



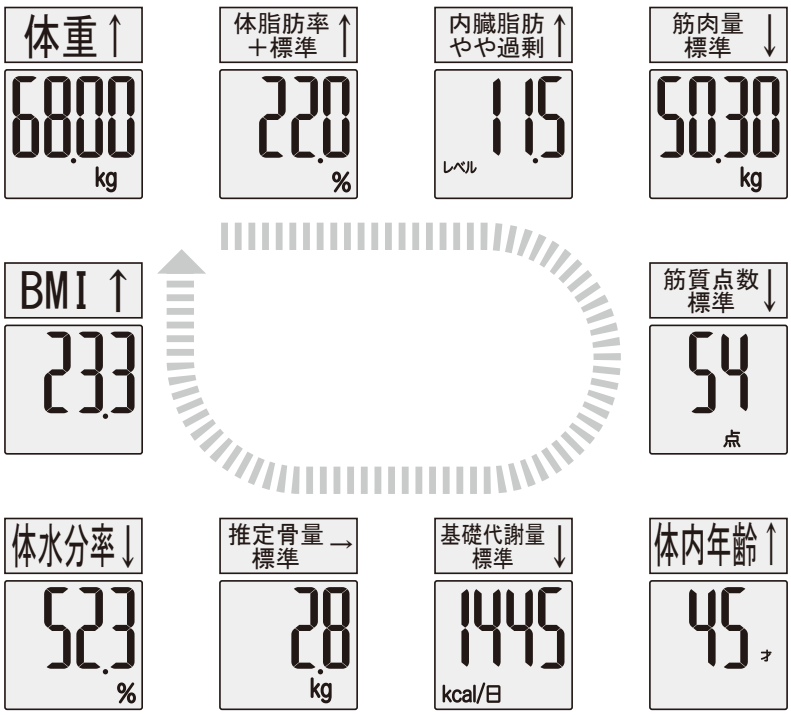
誤認識だった場合

個人データまたは測定結果表示中に〉で登録番号を選択し、設定を押すと選択した個人データと測定結果が表示されます。
※誤認識が続く場合は登録番号を指定して測定してください。(☞P.20)

測定結果を見る

個人データ表示後、測定結果を表示します。項目は自動で切り替わります。最後に体重に戻り、約40秒後に自動で電源が切れます。

- ↑ ↓ → は前回測定した値との比較を示しています。
  （前回の測定結果がない場合は表示されません。）
- 測定結果表示中に 項目切替 を押すと、項目を切り替えることができます。



判定表 測定結果の判定は、バックライトの色で表します。

判定色	赤	黄	緑
体脂肪率判定	肥満	軽肥満・やせ	−標準・+標準
内臓脂肪判定	過剰	やや過剰	標準
筋肉量判定	少ない	−	標準・多い
筋質点数判定	低い	−	標準・高い
基礎代謝量判定	少ない	−	標準・多い
推定骨量判定	少ない	やや少ない	標準・多い

MEMO

Err%表示

体脂肪率の測定範囲を超えると、Err%(エラー）が表示されます。

MEMO

17才以下の方

0才～5才の方は体重のみ、6才～17才の方は体重、体脂肪率、BMI、推定骨量、筋肉量のみが表示されます。

注　意

- 測定後、降りてから約3秒間は、本機を動かさないでください。測定値の保存を行っています。
- 操作する場合は、転倒防止のため、必ず本機から降りてください。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

- 操作を中断したまま約40秒経過した場合
- 測定結果が表示されたまま、約40秒経過した場合

過去メモリーを見る

個人データを登録して測定した場合、測定データが自動的にメモリーされます。本日を含む31日分をグラフで確認できます。

測定後に過去メモリーを見る

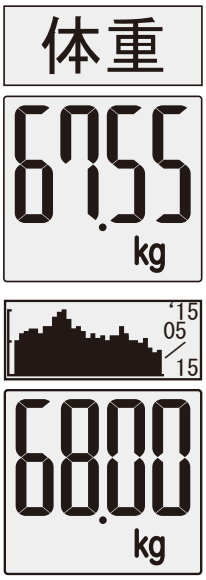
1 体組成をはかります。

乗るピタで測定する（☞ P.17）

2 測定結果表示中に を押すと、上の画面にグラフが表示されます。

- ＜を押す度に、過去の測定結果を1日ずつ遡ります。
- ＞を押すと、1日ずつ日付が戻ります。

項目切替 を押すと、表示項目が順番に切り替わります。
再度 を押すと、上の画面に項目名と判定が表示されます。



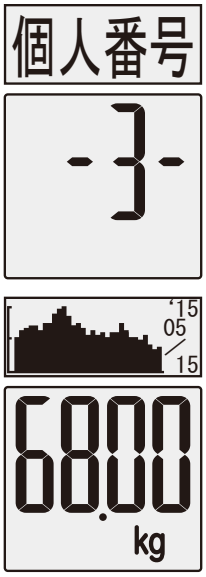
測定せずに過去メモリーを見る

1 電源が入っていない状態で を押します。

2 ＜ または ＞ で個人番号を選択し、設定 を押すと一番新しい測定結果とグラフが表示されます。

- ＜を押す度に、過去の測定結果を1日ずつ遡ります。
- ＞を押すと、1日ずつ日付が戻ります。

項目切替 を押すと、表示項目が順番に切り替わります。
再度 を押すと、上の画面に項目名と判定が表示されます。



MEMO

ご注意

転倒防止のため、必ず本機から降りて操作してください。

MEMO

中　止

操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFFを押してください。

MEMO

1日に複数回測定した場合

一番最後に測定した値がメモリーされ、グラフに反映されます。
※データの消去はできません

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

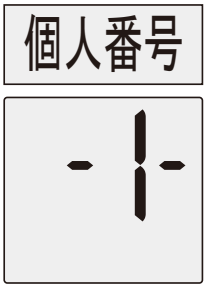
・操作を中断したまま約40秒経過した場合
・測定結果が表示されたまま、約40秒経過した場合

個人番号を指定して測定する（呼出測定）

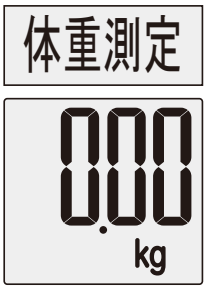
乗るピタを使わずに、自分の個人番号を指定して測定できます。誤認識が続く場合などにお使いください。

1 電源が入っていない状態で、
＞を押します。

2 ＜ または ＞で個人番号を選択し、
設定を押します。



硬く平らで安定した床の上に置いて
設定を押します。
000 kg が表示されます。



3 素足で正しく乗ります。

測定中は動かないようにしてください。

正しいはかりかた（☞ P.8）

4 ピッピッと鳴ったら本機から
降ります。

測定結果を順に表示します。

測定結果（☞ P.18）

MEMO
ご注意
転倒防止のため、必ず本機から降りて操作してください。

MEMO
個人番号
登録されていない個人番号は表示されません。

MEMO
000 kg が表示される前に本機に乗ると
Err または -0L が表示されたり、測定途中で電源が切れたりします。

MEMO
中　止
操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFF を押してください。

MEMO
過去メモリー
過去メモリーを見たい場合は、📊 を押してください。

MEMO
オートパワーオフ
電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約30秒経過した場合
・測定途中で、本体から降りた場合
・測定結果が表示されたまま、約40秒経過した場合

使い方

登録せずに測定する（ゲスト測定）

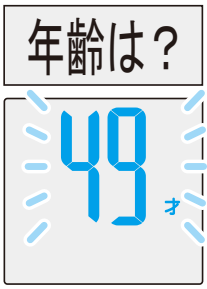
ゲスト測定

個人データや測定結果を残さず、1回のみ測定する場合に便利です。

1 電源が入っていない状態で、
〉を押します。

2 〈 または 〉でゲストを選択し、
設定を押します。

3 〈 または 〉で年齢を選択し、
設定を押します。

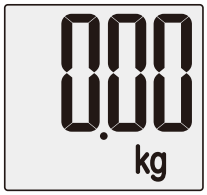


4 〈 または 〉で性別を選択し、
設定を押します。

5 〈 または 〉で身長を選択し、
設定を押します。

本機を床に置き、設定を押します。

0.0 kg が表示されます。



MEMO

中　止

操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFFを押してください。

MEMO

年　齢

0才～5才の方はゲスト測定できません。年齢は6才～99才の範囲で設定できます。

MEMO

ゲスト測定での過去メモリー

ゲスト測定では、過去メモリーを見ることはできません。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約1分経過した場合
・測定結果が表示されたまま、約40秒経過した場合

ゲスト測定（つづき）／体重だけをはかる

6 素足で正しく乗ります。

測定中は動かないようにしてください。

正しいはかりかた（☞ P.8）

ピッピッと鳴ったら本機から降ります。

測定結果を順に表示します。

測定結果（☞ P.18）

MEMO

000 kg が表示される前に本機に乗ると

Err または -0L が表示されたり、測定途中で電源が切れたりします。

MEMO

Err %表示

体脂肪率の測定範囲を超えると、Err %(エラー）が表示されます。

MEMO

17才以下の方

体重、体脂肪率、BMI、推定骨量、筋肉量のみが表示されます。

MEMO

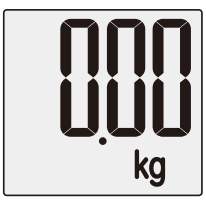
中　止

操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFFを押してください。

体重だけをはかる

1 電源が入っていない状態で、⏻/OFFを押します。

000 kg が表示されます。



2 正しい姿勢で乗ります。

ピッピッと鳴ったら本機から降ります。

正しいはかりかた（☞ P.8）

体重が表示された後、約20秒後に自動で電源が切れます。

MEMO

オートパワーオフ

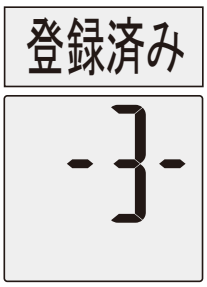
電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約1分経過した場合
・測定結果が表示されたまま、約40秒経過した場合

個人データを変更する

1 電源が入っていない状態で、
設定を押します。

2 ＜ または ＞ で変更したい個人番号を選択し、設定を押します。



3 P.15の手順3に従い、個人データを変更します。

身長もしくはアスリートの有無のみを変更した場合、ここでデータの変更は終了です。

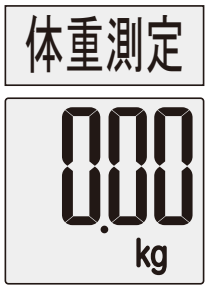
4 **生年月日もしくは性別を変更した場合**
「変更しない」と表示されます。

＜ または ＞ で「変更する」を選択し、設定 を押します。

5 本機を床に置き 設定 を押します。

6 P.16の手順4～5に従い、測定します。

個人データ（体重・体組成）が変更されます。



以上で個人データの変更は終了です。

MEMO

過去メモリー

身長とアスリートの有無を変更した場合は消去されません。生年月日、性別を変更した場合は消去されますのでご注意ください。

MEMO

データの削除

生年月日もしくは性別を変更すると、その個人番号の過去メモリーはすべて消去されます。「変更しない」を選択すると、個人データは変更されず過去メモリーも消去されません。

MEMO

中　止

操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFFを押してください。

MEMO

測定しない場合

測定しない場合は登録が途中となり、個人データは変更されず、保存されません。

地域と日時の設定を変更する

地域の設定を変更する

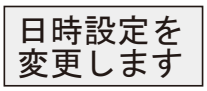
1 電源が入っていない状態で、
⏻/OFF を3秒以上長押しします。

2 ＜ または ＞ で変更したい地域を選択し、設定 を押します。

以上で地域設定の変更は終了です。

日時の設定を変更する

1 電源が入っていない状態で、
設定 を3秒以上長押しします。



2 P.13～14の手順3～7に従い、変更します。

以上で日時設定の変更は終了です。

MEMO

地域選択

該当する地域は、P.13の表を参照してください。

MEMO

中　止

操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFFを押してください。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約1分経過した場合
・設定の変更が完了して、設定の表示後約2秒経過した場合

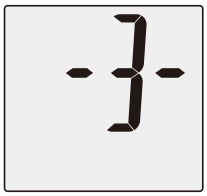
個人データを消去する

1 電源が入っていない状態で、
設定 を押します。

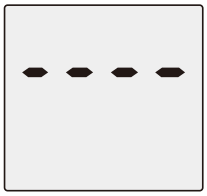
2 〈 または 〉で消去したい個人番号を選択し、設定 を３秒以上長押しします。

3 「消去しない」が表示されます。

〈 または 〉で「消去する」を選択し、
設定 を押します。



4 「消去完了」が表示されます。



以上で個人データの消去は終了です。

MEMO

中　止

操作を中止したいときや、電源を切りたいときは、⏻/OFF を押してください。

MEMO

オートパワーオフ

電源の切り忘れを防ぐため、自動的に電源が切れます（表示が消えます）。

・操作を中断したまま約1分経過した場合

体の豆知識

体組成とは

カラダを構成する組成分で、脂肪・筋肉・骨・水分などがあります。脂肪が多すぎる、筋肉が少なすぎる、などの体組成の乱れは生活習慣病や体調の乱れにもつながります。体組成を意識することは健康的な生活に役立ちます。

■体組成測定のしくみ

タニタの体組成計はBIA法を用いています。BIA法は生体組織の電気抵抗値を測定することで、体脂肪率などの体組成を推定する方法です。生体組織において、脂肪組織はほとんど電気を通しませんが、筋肉などの電解質を多く含む組織は電気を通しやすい性質があります。電気の通りにくさ（電気抵抗と言います）をはかることで脂肪とそれ以外の組織の割合を推定しています。

DXA法（二重X線吸収法）

現在、体脂肪率や骨などの体組成測定の基準として医療分野で広く用いられている方法がDXA法です。DXA法は、体の部位ごとに骨、筋肉、脂肪を測定することが可能です。
インナースキャンデュアルで測定できる体組成は、DXA法の測定値を基準に算出され、非常に高い相関関係にあります。例えば体脂肪率の相関係数は0.94となっております。（図1）

＜BIA法とDXA法で求めた体脂肪率の相関＞

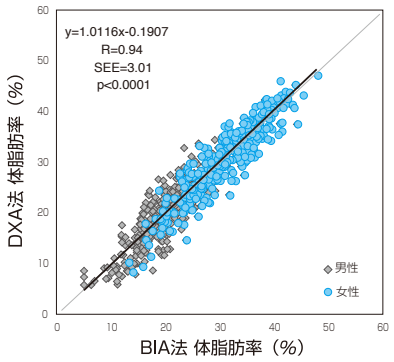


図1

デュアル周波数測定

生体組織は細胞とその間を満たす細胞外液から構成されており、さらに細胞は細胞内液と細胞膜から構成されています。生体組織において、電流はその周波数によって流れる経路が異なります（図２）。周波数が低い場合、電流は細胞膜を透過できないために細胞外を流れます。周波数が高くなるにつれ電流は細胞膜を透過するようになり、細胞内も流れるようになります。
このDXA法に基づいたデュアル周波数測定で、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分率などの体組成をより高精度に算出できるようになりました。

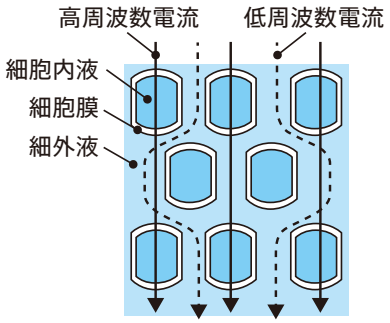


図2

必要なときに

BMIとは

「Body Mass Index」の略で、体格を表す指数です。国際的にも広く普及しカラダの中に占める脂肪量との相関が高いことから日本肥満学会が肥満の判定基準の統一を目指し提言しています。BMIは体重（キログラム）を身長（メートル）の二乗で割った値です。

BMI= 体重 (kg) ÷ 身長 (m)^2

	やせ	普通	肥満度1	肥満度2以上
BMI値	18.5未満	18.5以上25未満	25以上30未満	30以上

※ BMIによる判定は成人を対象にしています。　※ 日本肥満学会（2000年）の基準を採用しています。

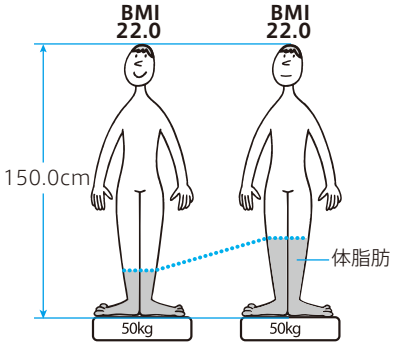
疾病率が最も少ない、理想的なBMI値は「22」とされています。
このことから、あなたの身長に対する理想的な体重は次の式で求めることができます。

理想体重 (kg) =22.0× 身長 (m)^2

■BMIだけではわからない“かくれ肥満”

BMIは、身長と体重から求める値で、簡単に肥満度を知る目安になりますが、体重は標準でも、実は脂肪が多い“かくれ肥満”も存在します。同じ身長、同じ体重のAさん、Bさんは同じBMIになりますが、体脂肪率で判定すると二人の結果が異なることがあります。

体重の変化と同時に、筋肉質なのか、脂肪が多いのかをチェックすることが大切です。



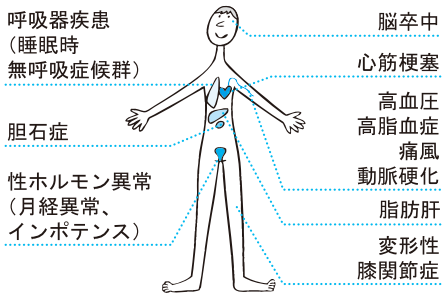
体脂肪率とは

カラダに占める脂肪の割合です。体脂肪は活動エネルギー源になるだけでなく、体温を保つ、外的衝撃から体を守る、皮膚に潤いを与える、滑らかなボディーラインを形作る、正常なホルモンの働きを保つなどの役割があります。しかし、体脂肪率が高すぎると高脂血症、高血圧、糖尿病などの生活習慣病の原因になります。子供の肥満も成人と同様に高脂血症、高血圧、糖尿病といったさまざまな健康障害を引き起こすおそれがあります。また、子供の肥満の多くが成人肥満へ移行するという報告もあります。子供のうちから適切な体脂肪率の維持を心がけましょう。

■成長期の無理なダイエットはやめましょう。

子供は大人と違い、身長、体重、筋肉、骨といった体組成がダイナミックに成長する大切な時期です。その時期に欠食や、極端な食事制限などの無理なダイエットを行うと、必要な脂肪、筋肉、骨が増えていきません。脂肪が少ないと女性ホルモンの分泌に異常が起こり月経がとまってしまうこともあります。自分自身のカラダを知り、栄養バランスの取れた食事、適度な運動といった規則正しい生活習慣を身につけることが大切です。

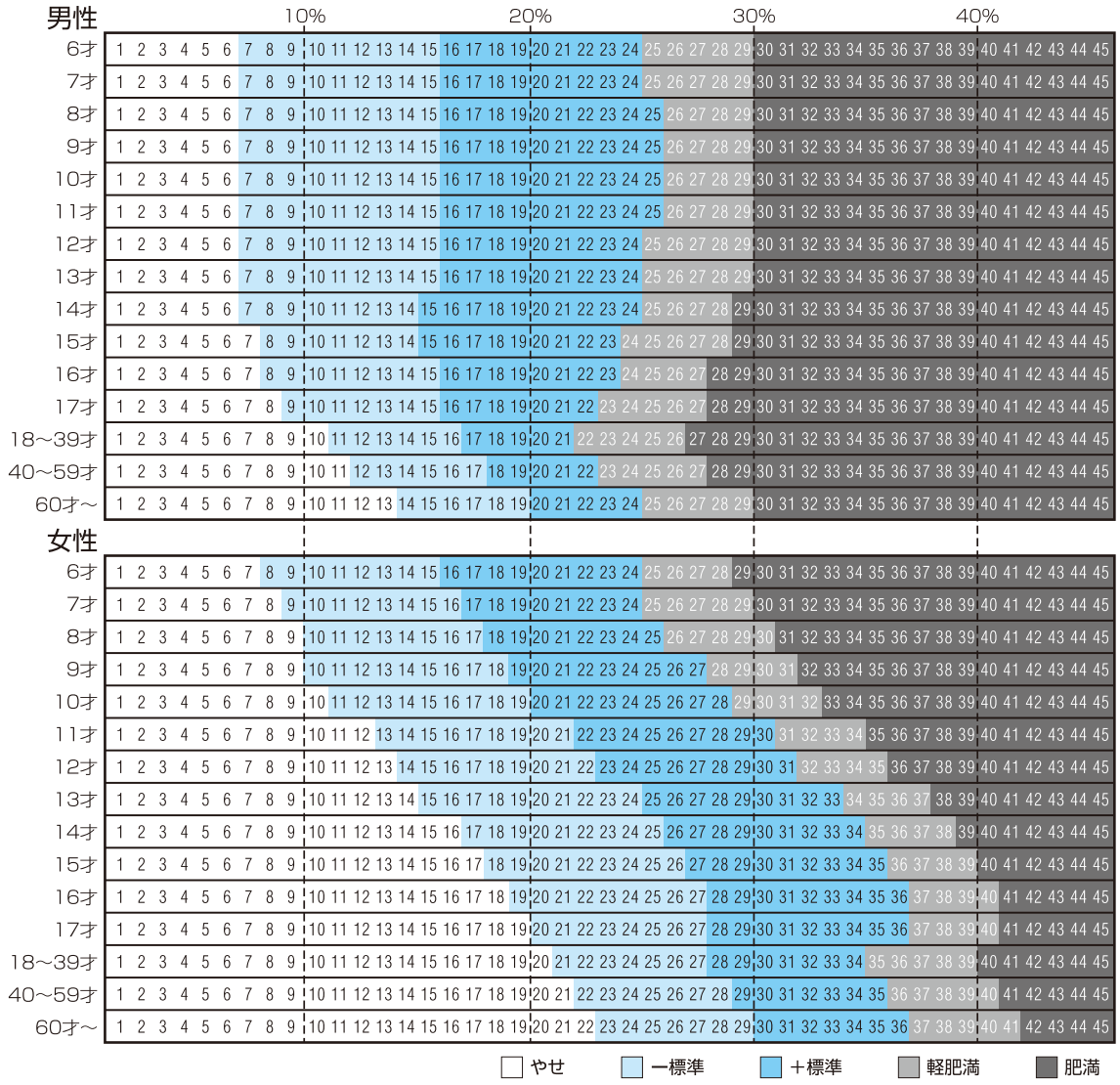
肥満にともなって起こりやすい病気



体の豆知識（つづき）

体脂肪率判定表

詳しい分析が可能な「DXA法（二重X線吸収法）」を基準に採用し、性別と年齢ごとに細分化された新判定法で毎日の健康チェックをサポートします。DXA法は体組成分析として精度良く身体の中を細分化測定できる方法として、近年医学界で主流となっています。タニタはさらに質の高い健康管理を提案するためにこのDXA法を導入し、体組成分析の基準法として採用しました。妊娠中や人工透析中の方、またはむくみ症状がある方は、参考値として変化の推移を見られることをおすすめします。



※ WHO と日本肥満学会の肥満判定に基づき、DXA 法（二重 X 線吸収法）によって作成しました。
※ 小児の判定基準は日本肥満学会小児肥満症マニュアル作成委員会の肥満判定に基づき、DXA 基準の体脂肪率より作成しました。

© 2004 TANITA Corporation.

必要なときに

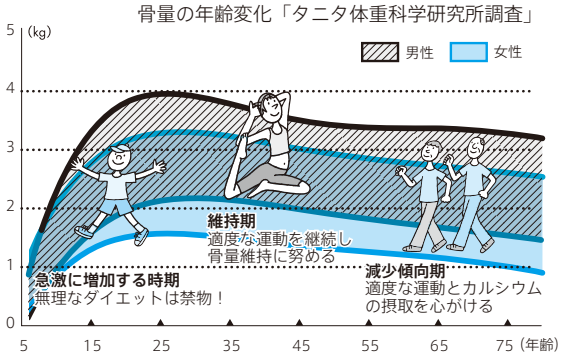
骨量とは

骨全体に含まれるミネラル（カルシウムなど）の量を意味します。正しくは「骨塩量」といいますが、タニタでは親しみやすいように一般的に用いられている「骨量」と言う表示をしています。骨はなにも変化しないように見えますが実は活発な新陳代謝をくり返しています。そしてカラダが必要とするカルシウムを供給したり、常に新しい骨をつくりだしたりしているのです。骨は筋肉との関係が強い組織です。やせ過ぎや運動不足は骨量減少につながります。適度な運動と食事によって筋肉と骨を一緒に維持・増進しましょう。

■骨量は、成長期に蓄える。それを維持する。

骨量は筋肉量と同様、成長とともに増え、特に思春期ごろ急激に増加し、20才ごろにピークを迎え、その後、維持期を経て、徐々に減少する傾向にあります。骨量が増加する成長期に、十分に骨量を増やし、最大骨量を高めておくことが大切です。成長期に無理なダイエットを行うと、十分な骨量が蓄えられず、将来、すかすかな骨になってしまう危険があります。成長期以降もカルシウム摂取を心がけ、適度な日光浴や継続した運動を行い骨量の維持に努めましょう。

骨量の年齢変化「タニタ体重科学研究所調査」



※ グラフは平均的な骨量の年齢変化を示したものです。
個人差がありますので目安としてお使いください。

18才以上の方を対象に推定骨量を判定します。判定は、身長と体重に対して、骨の重さがどれくらいあるかを組合わせて区分したものです。

※ 下記の方は正しい値が出ないおそれがありますので、あくまでも参考値としてみてください。

- 骨密度の低い骨粗しょう症の方
- 性ホルモンの投与を受けている方
- 高齢者、更年期もしくは閉経した方
- 妊娠中、授乳中の方

※「推定骨量」は、除脂肪量（脂肪以外の組織）との相関関係をもとに統計的に推定した値です。本機で表示される「推定骨量」は「骨密度」とは異なり、骨の硬さ・強さ・骨折の危険性を直接推定するものではありません。
骨に関してご心配な方は、専門の先生にご相談されることをおすすめします。

内臓脂肪とは

注）17 才以下の方は表示されません。

腹腔内の内臓のすき間に付く脂肪で、皮下脂肪よりも生活習慣病の起因と言われています。そのため、内臓脂肪の状態をチェックすることは、生活習慣病を予防する上で大切な目安となります。

■内臓脂肪レベルの判定基準

※対象年齢：18才～99才

レベル		判定の捉えかた
9.5 以下	標準	内臓脂肪蓄積のリスクは低いです。これからもバランスのよい食事や、適度な運動を維持しましょう。
10.0 ～ 14.5	やや過剰	適度な運動を心がけ、カロリー制限を行い、標準レベルを目指しましょう。
15.0 以上	過剰	積極的な運動や食事制限による減量が必要です。 医学的な診断については医師にご相談ください。

■測定した内臓脂肪レベルについて

- 内臓脂肪蓄積のリスクを統計的に評価したものです。
- 体脂肪率が低い方でも、内臓脂肪レベルが高い場合もあります。
- 医学的診断については、医師にご相談ください。

体の豆知識（つづき）

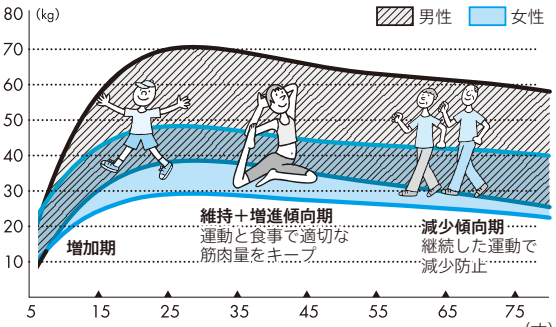
筋肉とは

筋肉は収縮することで、身体運動を生み出すだけでなく、体温を保ったり、体を動かすためのエネルギーを作る工場となる大切な役割があります。人にとって筋肉は重要であり、それぞれに適した量と質を身に付ける必要があります。

■筋肉量や筋質は、年齢や性別によって異なります。

筋肉は、統計的に見ると成長とともに20才頃まで増加し、その後維持期を経て徐々に減少する傾向があります。成長期は筋肉量が急激に増加する大切な時期です。バランスのとれた食事と身体活動量をふやすようにしましょう。
健常な成人においては筋肉量が減るとエネルギー消費も減るため、脂肪が蓄積されやすくなり、生活習慣病などの原因にもなります。中高年以降も、日常生活の中に適度な運動を取り入れ、継続して、筋肉量の減少と筋肉の質の低下を防止するよう心がけましょう。

筋肉量の年齢変化「タニタ体重科学研究所調査」



※ グラフは平均的な筋肉量の年齢変化を示したものです。個人差がありますので目安としてお使いください。

■筋肉量について

インナースキャンデュアルでは、筋肉量を判定します。(18才以上)
筋肉量判定は、身長に対してどのくらい筋肉量があるかを計算し区分したものです。この筋肉量判定と体脂肪率判定から体型判定が行えます。

体脂肪率と筋肉量による体型判定

体脂肪率判定	少ない	標準(平均的)	多い
肥満・軽肥満	かくれ肥満型	肥満型	かた太り型
＋標準・－標準	運動不足型	標準	筋肉質
やせ	やせ型	細身筋肉質	筋肉質
	筋肉量判定		

※ 筋肉量判定は、筋肉質かどうかの判定とは異なります。

筋質点数とは

注) 17 才以下の方は表示されません。

筋質とは、加齢や運動習慣により変化する「筋肉の質（状態）」のことを表します。筋質は、人によってその状態が異なります。若い人や、よく運動する人の筋肉は良い状態にありますが、運動不足や加齢により筋肉本来の力を出せない状態になっていきます。
インナースキャンデュアルでは、２種類の生体電気インピーダンス法を使うことで、この筋肉の状態を筋質点数として評価しています。(18才以上)

筋質判定表

		18才～29才	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
男性	高い	82点以上	80点以上	77点以上	72点以上	65点以上	56点以上	51点以上
	標準	55～81点	53～79点	49～76点	45～71点	38～64点	30～55点	26～50点
	低い	54点以下	52点以下	48点以下	44点以下	37点以下	29点以下	25点以下
女性	高い	88点以上	85点以上	80点以上	74点以上	66点以上	58点以上	53点以上
	標準	60～87点	59～84点	56～79点	50～73点	43～65点	33～57点	27～52点
	低い	59点以下	58点以下	55点以下	49点以下	42点以下	32点以下	26点以下

※以下のときは、筋質点数が正しく評価されないことがあります。
・疲れやむくみなどがあるとき
・脱水や血流の低下があるとき

必要なときに

筋肉量と、筋質とのバランスを意識して、より良い状態を保つよう心がけましょう。

筋肉量と筋質のバランス表

筋質判定	少ない	標準	多い
高い	△	○	◎
標準	△	○	○
低い	×	×	△

筋肉量判定

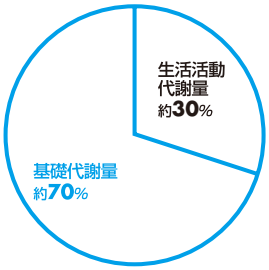
基礎代謝（BM = basal metabolism）とは

注）17才以下の方は表示されません。

さまざまな生命活動（呼吸をする、心臓を動かす、体温を保つetc.）のために常に使っているエネルギー。つまり、「生きていくために最低限必要なエネルギー」のことで、肉体的・精神的に安静であるときに、呼吸器・循環器系や神経系、肝臓や腎臓などの臓器がわずかに活動している状態と考えられています。1日の総消費エネルギー量は、この基礎代謝量と生活活動代謝量（日常の家事などを含む活動）を足したものになり、このうち基礎代謝によって消費されるエネルギーは約70パーセントにものぼります。

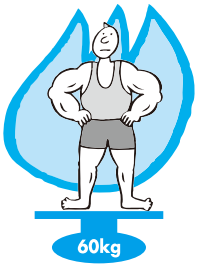
1日の総消費エネルギー量の内訳

参考／厚生労働省策定　「日本人の食事摂取基準（2010年度版）」より



■基礎代謝は、エネルギーの消費が多い筋肉量によって決まります。

脂肪を除いた体組織中で基礎代謝のエネルギー消費が最も多いのが骨格筋です。基礎代謝はその人の筋肉の量によって大きく左右されると考えてよいでしょう。そのため、同じ体重でも脂肪が少なく筋肉が多い人の方が基礎代謝が高くなり、消費するエネルギーも多くなります。筋肉を鍛えることが基礎代謝を上げることになるのです。また、一般に筋肉の量が多く、基礎代謝が高い人ほど太りにくい傾向にあります。

体重あたりに占める基礎代謝量が多い **燃えやすいタイプ**	体重あたりに占める基礎代謝量が少ない **燃えにくいタイプ**
筋肉の多いアスリート型の人は、燃料（脂肪）をどんどん消費するフル活動中の工場	筋肉の少ない肥満の人は燃料（脂肪）たっぷりなのに少ししか使わない半休業状態の工場
	
60kg	60kg

18才以上の方を対象に、基礎代謝量を判定します。基礎代謝量は、個人の身体的条件（太っている、痩せている、筋肉質等）、年齢、性別によって異なります。そのため、体重1kgあたりで消費する基礎代謝量を算出し、あなたの年代の平均的な値と比較して「少ない－標準（平均的）－多い」を区分します。

体の豆知識（つづき）

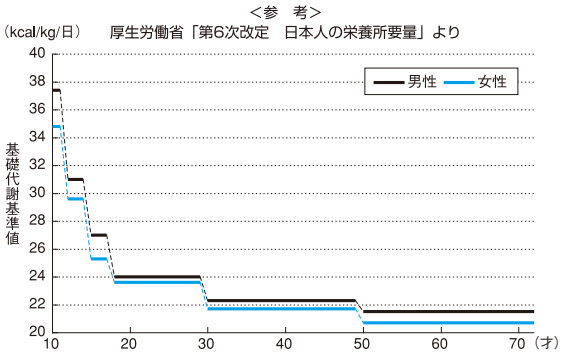
体内年齢とは

注）17 才以下の方は表示されません。

体内年齢は「第6次改定　日本人の栄養所要量（厚生労働省）」の「基礎代謝基準値（体重あたりの基礎代謝量）」に基づき、タニタ独自の研究から導き出した年齢傾向から算出した数値です。

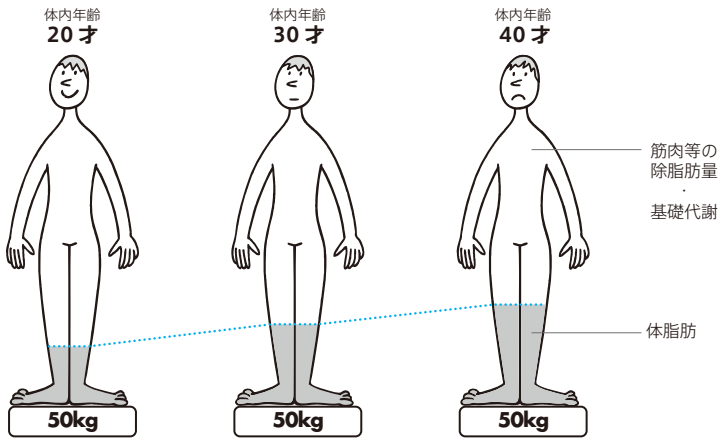
基礎代謝基準値と年齢の間には図のような関係があり、20代～40代にかけ徐々に減少し、50代を超えるとほぼ横ばい傾向にあります。

<参　考>



同じ体重でも、体組成により体内年齢が変わります。

同じ体重でも体組成により、体内年齢が変わります。筋肉量が多く、基礎代謝量が高くなるほど、体内年齢は若くなります。たとえば実年齢が40才であっても筋肉質で基礎代謝が高く、20代の基礎代謝基準値と同じ場合には、体内年齢も20代の計算になります。



必要なときに

体水分率とは

注）17 才以下の方は表示されません。

体重に占める体水分の割合のことです。体水分とは、体内に含まれる水分のことで、血液、リンパ液、細胞外液、細胞内液などをいいます。これらは栄養を運搬したり、老廃物を回収したり、体温を一定に保つなど体にとって重要な働きがあります。
体水分率は女性よりも男性の方が高い傾向にあり、加齢とともに減少する傾向が見られます。また体脂肪の高い人は低く、逆に体脂肪率が低い人は高い傾向があります。（このように体水分率は年齢、性別、体脂肪によって変化します。）
下記は体脂肪率が適正範囲にある人の体水分率です。

男　性	約 55～65%
女　性	約 45～60%

体水分率を正確に測定するために

●食事だけで急激に体重を減らしてしまうと、体脂肪だけでなく、大切な体水分も減らしてしまうおそれがあります。体脂肪が標準になるように心がけ、体水分だけを減らしてしまうような無理なダイエットをしないよう、健康管理にお役立てください。

●１日の中でも水分の摂取や身体活動、体調不良などで多少変動しますので、下記の点にご留意の上でお使いになることをおすすめします。

◎運動後、飲酒後、入浴後など、体水分の移動や体温の上昇がある場合は、しばらく時間をおき、身体が安静状態となり体温が落ち着いてから測定してください。

◎水を飲んだ直後の「一時的に入っただけの水分」は、完全にカラダに吸収されるまで測定値には反映されません。

◎発熱や激しい嘔吐、下痢が続いた場合は、体調が良くなってから測定してください。

※脱水症、浮腫の判定はできません。

故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症　状	チェックポイント	解決ページ
測る前（設定時）		
電池を入れても、何も表示されない	□電池がはずれていませんか?消耗していませんか? 電池接点にゴミなどがついていませんか?	12
「電池交換」、「Lo」が表示される	□電池の向きを確認し、正しく入れてください。 □電池が消耗しています。速やかに交換してください。	12
文字などが表示されたあと、すぐ表示が消える	□電池が消耗しています。速やかに交換してください。 （電池の残量によっては「Lo」を表示しない場合があります）	
電池を交換すると日時設定画面が表示される	□体重と体組成をはかるには、日時の設定が必要です。 日時を設定してください。	13・14
測っているとき		
本機に乗っても何も表示されない	□立てかけたり上にものを置いた状態で保管していませんか? □設置場所から移動させて測定していませんか?	8
	□測定中に動いていませんか? □足の裏が、汚れていませんか? □靴下などを履いたまま測定していませんか?	10
測定中に「Err」（エラー）が表示される	□測定中に動いていませんか?　□足の裏が汚れていませんか? □靴下などを履いたまま、測定していませんか?	10
測定途中に、電源が切れる（表示が消える）	□「000 kg」が表示される前に乗っていませんか?	16・20
測定中に「OL」が表示される	□最大計量（ひょう量）150kgを超えています。（この場合は測定不可）	35
測定中に「−○.○○kg」が表示される 測定中に「-OL」が表示される	□「000 kg」が表示される前に乗っていませんか?	16・20
測定後、体組成表示で「Err」（エラー）が表示される	□個人データの設定内容が間違っていませんか?	15
	□他の人の登録番号を選択していませんか?	20
	□各測定項目が測定範囲を超えています。（この場合は測定不可）	35
表示された体重が明らかに違っている	□立てかけたり、上にものを置いた状態で保管していませんか? □設置場所から移動させて測定していませんか?	8
「Errb」が表示される	□電波を発する家電製品を近くで使用していませんか?	8
	□立てかけたり、上にものを置いた状態で保管していませんか? □設置場所から移動させて測定していませんか?	8
	□測定後、降りてすぐに本機を動かしていませんか?	18
測定後に、体脂肪率が5%と表示される	□5%以下の体脂肪率は、測定できません。（5%と表示されます）	35
自動認識で測定したら、違う人の登録番号が表示された	□体重や体の電気抵抗値が似た人が複数登録していると、誤認識する場合があります。	17
体重のみ、もしくは体重、体脂肪率、BMI、推定骨量、筋肉量しか表示されない。	□0才～5才の方は体重のみ、6才～17才の方は体重、体脂肪率、BMI、推定骨量、筋肉量のみが表示されます。	35
個人データを設定しても、体組成を測定できない	□個人データの登録が完了していません。個人データを入力後、一度測定をする必要があります。	15・16

• その他上記以外の不明な表示が出た場合、弊社お客様サービス相談室（☎ 0120-133821）にお問い合わせください。

仕　様

型　　式		RD-501/RD-502 （体組成計）	
計量範囲		0〜150kg	
最小表示		50g (0〜100kg)　100g (100〜150kg)	
体脂肪率		5.0〜75.0%　　0.1%単位	対象年齢 6〜99才
体脂肪率判定		やせ／−標準／＋標準／軽肥満／肥満	
BMI		0.1 単位	
推定骨量		100g 単位	
筋肉量		0 〜 100kg 迄 50g 単位　100kg 以上 100g 単位	
筋肉量判定		少ない／標準／多い	対象年齢 18〜99才
内臓脂肪レベル		1.0 〜 59.0 レベル　0.5 レベル単位	
内臓脂肪レベル判定		標準／やや過剰／過剰	
基礎代謝量		0〜9999kcal　1kcal／日単位	
基礎代謝量判定		少ない／標準／多い	
推定骨量判定		少ない／やや少ない／標準／多い	
体内年齢		1才単位	
体水分率		15.0~ 85.0%　0.1% 単位	
筋質点数		0〜100点　1点単位	
筋質判定		低い／標準／高い	
過去メモリー		当日含め、31日分	
設定項目	地　　域	北海道／東北／関東／中部／近畿／中国／四国／九州／沖縄	
	日　　時	2015 年 1 月 1 日 0:00 〜 2050 年 12 月 31 日 23:59	
	個人番号	1〜4	
	生年月日	1900 年 1 月 1 日〜	
	性　　別	男性／女性／男性アスリート／女性アスリート	
	身　　長	90.0 〜 220.0cm（0.5cm 単位）	
時計精度		平均月差　± 1 分以内（常温）	
電源		DC6V　単3形アルカリ乾電池（LR6）×4	
電池寿命		約 1 年（1 日に 4 回測定した場合）	
消費電流		最大 50mA	
本体寸法		D274×W310×H33㎜	
質量		約 1.3kg（乾電池含）	

※デザイン及び製品仕様は予告なく変更する場合があります。 ※100才以上の方は参考値としてご覧ください。
※体重以外の測定項目は推定値です。

■ 体重精度の保証範囲

本機は、JIS（家庭用はかり）に定められた技術基準で製造し、厳重な検査のうえ出荷しております。なお、ご使用の場合、はかられた体重に対して下記の範囲まで精度を保証します。

100kg まではかる場合	± 100g
100kg をこえ 150kg まではかる場合	± 200g

ご家庭での測定が主な目的ですので、業務用（品物の売買取引やその他の目方を証明する場合）にはお使いになれません。

タニタは、家庭用はかりとして初めてJISマークを取得しました。

タニタの家庭用はかりは、経済産業大臣が制定する日本工業規格（JIS）に適合している商品です。

JISマークとは、工業標準化法という法律に基づいて、日本工業標準調査会で審議され、経済産業大臣が制定する日本工業規格（JIS ）に適合する製品であることを証明するマークです。国に登録された登録認証機関から認証を受けることによって、JISマークを表示することができます。
タニタはJQA（日本品質保証機構）から家庭用はかりの認証を取得しました。

TANITA 保証書

販売店様へ
ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入の上、お客様にお渡しください。

お客様へ
本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。
※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品　名	体組成計 RD-501/RD-502
保証期間	本　体　お買い上げ日より 1年　お買い上げ日　年　月　日
お客様	お名前　様
	ご住所 電　話　(　)
販売店	住所･店名 電　話　(　)　㊞

無料修理規定

1、取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、本機と保証書をお送りください。
3、ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
4、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
　イ、使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
　ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
　ニ、一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、船舶の搭載）に使用された場合の故障及び損傷
　ホ、保証書の提示がない場合
　ヘ、保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5、保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6、保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 タニタ　〒174-8630　東京都板橋区前野町1−14−2
お客様サービス相談室　フリーダイヤル　0120−133821

アフターサービスについて

1、保証書について
保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

2、修理を依頼されるとき
●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、本機に保証書を添えてお送りください。
●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

JIS B 7613
JQ0313010

正 家庭用
経済省令適合マーク

株式会社 タニタ
お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
タニタ サービスセンター　〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス　http://www.tanita.co.jp
お問い合わせ先
フリーダイヤル 0120-133821
携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
ナビダイヤル 0570-783551
通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00～18:00（土・日・祝祭日は除く）

RD5017601(1)-1507FA

© 2015　TANITA Corporation

TANITA
RD-501